

石狩市電子自治体推進指針
における実施報告書
(平成26年度～平成29年度)

平成30年3月

北海道石狩市

1. 本報告書の位置付け

この指針は、本市が電子自治体を推進するための基本的な方向を示すものであり、平成26年3月に総務省にて策定された「電子自治体の取り組みを加速するための10の指針」及び同時期に北海道にて策定された「北海道IT利活用推進プラン」踏まえて平成26年度に策定しました。

本指針は、平成26年度から平成29年度（平成30年3月）までを対象期間とし、「石狩市第4期総合計画」及び、平成27年度に策定した「石狩市第5期総合計画」の目標達成に寄与するために、柔軟な対応が図れるように考慮しました。

本報告書は、指針の対象期間の終了を迎えるにあたり、これまでの取り組みや各指針に対しての実施状況を「石狩市電子自他对推進指針における実施報告書」としてまとめたものです。

平成30年3月

石狩市最高情報統括責任者
(石狩市副市長)

2. 各指針の内容と実施結果

(1) 【指針1】自治体を取り巻く環境の変化に対応するための指針

指針1-1：社会保障・税番号制度導入に伴う情報システム対応

<現状と課題>

社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）は、平成27年10月からの個人番号付番、平成28年1月から個人番号カードの発行開始、平成29年からの国、地方公共団体等との連携開始が予定されており、本市においてもこれらのスケジュールに合わせて適切な情報システムの対応が必要になります。また、当制度の導入に当たっては、条例や規則の改定、P I A（特定個人情報保護評価）の実施、個人番号カードの交付の対応が必要になる等、対応内容が広範囲に渡っているため、庁内の統制を取って取り組む必要があります。

<主な取り組み内容>

最高情報統括責任者を筆頭に法制度、P I A（特定個人情報保護評価）、情報システム、個人番号カード交付等のそれぞれについて、プロジェクト体制を構築し、適切な対応を実施できるよう取り組みます。

<実施結果判定>

◎：「実施」

<実施結果>

平成26年3月に実施した平成25年度第5回石狩市ICT化施策会議において、本市の対応方針として、全体統括をICT施策会議で担い、その配下に個別プロジェクトとして「法制度プロジェクト」、「P I Aプロジェクト」および「情報システムプロジェクト」を立ち上げ、平成27年10月からの「個人番号通知・法人番号通知公表」、平成28年1月からの「個人番号カードの交付開始」、平成29年7月からの「他機関情報連携開始」に対しての対応を実施しました。

(2) 【指針2】住民・地域企業のニーズに対応するための指針

指針2-1：ICT利活用による新たな行政サービスの検討

<現状と課題>

最近では、ICT技術の進歩やICTを取り巻く環境の変化が早く、それに伴う住民・地域企業のニーズの変化も加速しています。これらを踏まえて、本市では、住民・地域企業のニーズを早急に察知し、そのニーズに対応することが求められます。

しかし、ICT化を図る際には、当然ながらそれに要する費用や検討・準備などの時間も必要となることから、本市の財政状況を踏まえた上で、計画的かつ柔軟に対応する必要があります。

<主な取組み内容>

「コンビニ交付サービス」や「オープンデータの活用」などの新たな行政サービスについて検討するほか、今後発生する住民・地域企業のニーズを察知し、それらについて検討を行います。また、「石狩市第4期総合計画」、及び、次期の「石狩市第5期総合計画」等の本市の掲げる各種計画を実行するにあたり必要なICT化について検討を行います。これらの検討を十分に行ったうえで、実施に向けたスケジュールを策定し、計画的に取り組めます。

<実施結果判定>

◎：「実施」

<実施結果>

既存システムの更新に伴い、自動交付機による各種証明書の発行サービスを終了し、平成28年2月よりコンビニ交付サービスを開始することにより、全国のコンビニエンスストア（約48,000店舗）で証明書の取得が可能となり、利便性を向上しました。

また、「オープンデータの活用」については、すぐに実施できるものとして市ホームページ上において各種統計情報を掲載し、その他の情報については、各所管課に対して公開できる情報（データ）がある場合は二次利用が可能なPDF形式やExcel形式にて市ホームページへの掲載を進めるよう周知しているところです。

更に、「石狩市第4期総合計画」、及び、「石狩市第5期総合計画」等の本市の掲げる各種計画を実行するにあたり必要なICT化については最高情報統括責任者を筆頭に随時ICT化施策会議にて検討しているところです。

(3) 【指針3】問題・課題を分析し解決するための指針

指針3-1：全体最適化に向けたPDCAの実施

<現状と課題>

現在、本市では、さまざまな業務において、情報システムを導入していますが、これまでは、各部署が主体となり検討・導入を行うのと同時に、情報政策課がICT技術や情報セキュリティに関する観点でサポートしながら進めて来た背景があります。このような状況にて、重複投資が発生しないように配慮することや、投資効果が最大限に発揮されるように可能な限り調整を行ってまいりましたが、全体として見た場合に、まだ改善する余地があるのが現状です。しかし、実際に改善を図るには情報システムのライフサイクルの観点を考慮して取り組むこと、及び、限られた予算の中で優先順位を決めて取り組むことが必要です。

<主な取組み内容>

ICT化にかかる現状の問題や課題の分析を行い、取り組むべき課題を洗い出します。その際には、現場レベルでの問題を洗い出すために原課職員に参画してもらうことや、人事や行政改革的な意見を洗い出すために人事・行政改革部門の職員にも参画してもらうこと、及び、取り組むべき課題の優先順位やタイミング等を決定する上で本市の財政状況を踏まえて検討できるように財政部門の職員に参画してもらうこと等を検討し、さまざまな観点で問題や課題の分析に取り組みます。また、分析結果をもとに実行する際には、最高情報統括責任者や最高情報統括責任者補佐官による、実施状況の管理を徹底し、実行後の評価とその評価を次の計画に反映するというPDCAサイクルを回して取り組めます。

<実施結果判定>

△：「一部実施」

<実施結果>

現場レベルの個々の問題や課題の分析等を実施しておりますが、全体最適化という視点での計画、問題や課題の提起、および、評価までには至っていない状況です。

今後はこれらの状況を踏まえ、PDCAサイクルの運用方法について検討していきます。

指針 3-2 : 最適な調達手法の検討

<現状と課題>

情報システムの調達については、各部署が主体となり検討を行って調書を作成した後、その内容をもとに情報政策課が I C T 技術や情報セキュリティに関する観点でサポートしながら内容を取りまとめて、最高情報統括責任者を中心とした I C T 化施策会議を開催して、個々の案件について導入の可否を決定する運用を行っています。しかし、各部署における検討の開始時期が遅く十分な検討時間がないケースや、各部署での情報収集が十分に行われていないケースがあるなど、改善の余地があるのが現状です。これらを踏まえて、全庁的によりよい情報システムの調達を図ることができるよう、本市に合った調達手法の検討に取り組みます。

<主な取り組み内容>

各部署における検討の開始時期が遅く十分な検討時間がないケースや、各部署での情報収集が十分に図らせていないケースが発生する一つの理由として、各部署における情報システム調達に関する知識不足・認識不足が考えられるため、それらの向上施策について検討を行います。また、それに合わせて、情報システム調達に関する全庁的なガイドライン等の必要性についても検討し、調達レベルの統一化を図ります。

<実施結果判定>

○ : 「手段を変更して実施」

<実施結果>

各部署における情報システム調達に関する知識不足・認識不足を補うために、情報政策課によって調達をするという運用を行い、調達レベルの統一化を実施しました。

指針 3-3 : 自治体クラウドの検討

<現状と課題>

現在本市においては、庁舎内にサーバーを設置するオンプレミス方式で業務システムの運用を行っていますが、総務省においては、クラウド上にサーバーを設置し、複数の自治体で共同のサーバーを利用する「自治体クラウド」が提言されています。自治体クラウドについては、共同利用による費用的メリットや災害発生時の影響を極小化すること等のさまざまなメリットがあると言われてはいますが、その一方で、実現に向けては、現行システムのライフサイクルが残っているという問題や、クラウド上のサーバーと安定した通信を行うための庁内外のネットワークの整備等解決しなければならない問題があるのも事実です。これらを踏まえて、本市における自治体クラウド導入の検討を行っていく必要があります。

<主な取組み内容>

現行システムのライフサイクルや庁内外のネットワークの整備等の問題を整理しながら、具体的な費用積算を行い、自治体クラウドの導入効果について検証を行います。

<実施結果判定>

○ : 「実施中」

<実施結果>

現行システムのライフサイクルの整理は実施済みです。自治体クラウドの導入については先行自治体の情報収集や未実施の自治体との情報交換、更にはベンダから提供される情報や実施体制を含め導入効果を分析中です。

(4) 【指針4】安定した行政運営のための指針

指針4-1：SLA締結に向けた取り組み

<現状と課題>

現在本市では、情報システムの安定運用のため、情報システムの保守契約等において、一部の委託業者とSLA（サービス品質保証契約）を締結する取り組みを行っています。しかし、現在のところ、全ての情報システムの保守契約等についてSLA（サービス品質保証契約）を導入するには至っていないほか、情報システムの運用状況を踏まえて、SLA（サービス品質保証契約）の内容についても、毎年度改善を図っている状況です。

<主な取り組み内容>

より多くの情報システムの保守契約等についてSLA（サービス品質保証契約）の締結を進めるとともに、SLA（サービス品質保証契約）の内容についても見直しを行うことで情報システムの高品質なサービスの提供を保証する取り組みを進めます。

<実施結果判定>

◎：「実施」

<実施結果>

現行システムの更新等にあわせて、調達内容にSLAの締結を条件として調達をはかり、ほぼ導入が完了している状態です。

また、内容の見直しについても毎年実施している状況です。

指針 4-2：情報セキュリティ対策の徹底

<現状と課題>

本市では、平成16年度に「石狩市情報セキュリティポリシー」を策定し、市が保有する情報資産の適切な運用により、市民に信頼される行政サービスを提供するための情報セキュリティ対策を実施してきました。この間、職員への情報セキュリティ教育をはじめ、現在も情報セキュリティ対策の向上に取り組んでいます。

しかし、情報セキュリティ対策は、継続的に実施することはもちろんのこと、PDCAサイクルを回すことで見直し・改善を図る必要があるため、今後も取り組みが必要です。

<主な取り組み内容>

現在も実施している情報セキュリティ対策を再度徹底するよう、職員教育をはじめとした対策を継続することはもちろんのこと、現状の問題・課題を分析し、現状把握を行います。また、必要に応じて情報セキュリティ対策についての投資を行うことも検討します。

<実施結果判定>

◎：「実施」

<実施結果>

一般職員や情報管理責任者向けにセキュリティ研修（eラーニング方式や集合研修方式）を継続して実施しており、更に近年ではマイナンバーの取扱いについての窓口業務に対して研修実施を追加しています。

また、情報セキュリティ対策については通常の事務で利用するネットワークとインターネットが使用できるネットワークの完全分離化やインターネットが使用できるネットワークのセキュリティ管理を北海道に一本化するなどの対応を実施しています。

指針 4-3 : I C T - B C P の実行性維持と向上

<現状と課題>

本市では、平成25年度に「石狩市 I C T - B C P」を策定し、大規模災害や事故で被害を受けても、重要業務を極力中断させず、中断してもできるだけ早急に復旧させるための計画を策定しました。その後、机上訓練の実施や、計画のメンテナンス等その実行性の維持と向上について取り組んでいる状況です。また、現在本市においては、危機管理部門による B C P を策定していることから、その計画との整合性をとっていくことが必要になります。

<主な取組み内容>

今後も机上訓練の実施や計画のメンテナンス等その実行性の維持と向上について取り組むことはもちろんのこと、危機管理部門により策定される B C P との整合性を図ります。また、実行性の維持と向上を図るために必要な投資についても検討を行います。

<実施結果判定>

◎ : 「実施」

<実施結果>

机上訓練の実施や計画のメンテナンス等は定期的の実施しており、実行性の維持と向上について努めているところです。

また、市 B C P との整合性を図るため、毎年課題をもって検討を行っているところです。

(5) 【指針5】電子自治体推進体制を強化するための指針

指針5-1：最高情報統括責任者を中心としたICT内部統制の強化

<現状と課題>

本市では、平成25年度に行政の情報化全体を指導統括する最高責任者として「最高情報統括責任者」を設置しました。これにより、情報システム等の調達については、ICT化施策会議を開催してその可否を決定するなど、統括的な判断をもとにICT化の決定を図ることに取り組んでいます。しかし、設置して間もないことから、現状の問題や課題の分析、それらを踏まえた全体最適化への取り組み等については、プロジェクト体制を構築しての取り組みには至っていないのが現状です。また、本指針に基づいた電子自治体の推進を図る上で、最高情報統括責任者を中心としたICT内部統制の強化は必須であると考えられます。

<主な取り組み内容>

最高情報統括責任者の実行性を強化するための改善策の一つとして、最高情報統括責任者を補佐する最高情報統括責任者補佐官やその配下で組織された各種プロジェクトの役割の明確化が考えられます。そのため、解決すべき問題・課題を分析する工程、その報告を受けて取り組むべき課題を抽出し決定する工程、決定された課題に取り組む工程、取り組んだ結果を評価する工程、評価した結果をもとに次の計画を策定する工程等の各種工程の実施主体を明確にして取り組みを行っていきます。

<実施結果判定>

△：「一部実施」

<実施結果>

新年度予算に向けたICT化施策については、ICT化施策会議前に最高情報統括責任者補佐官会議により、問題や課題の分析を行った後にICT化施策会議にて判断していくことを実施しており、実行性の強化を図っています。

更には社会保障・税番号制度（マイナンバー制度）開始に際して、全体統括をICT化施策会議で担い、その配下に個別プロジェクトとして「法制度プロジェクト」、「PIAプロジェクト」および「情報システムプロジェクト」を立ち上げ、平成27年10月からの「個人番号通知・法人番号通知公表」、平成28年1月からの「個人番号カードの交付開始」、平成29年7月からの「他機関情報連携開始」に対しての対応を実施するなど、最高情報統括責任者を中心としたICT内部統制を図ってきたところです。

しかし、一方ではICT化施策会議を通さずに予算化され、実施されるようなケースも見られたため、今後はICT化施策会議に係る議題となるまでの工程も含め、検討していきます。

指針 5-2 : 電子自治体推進のための人材育成・確保

<現状と課題>

本市においては、これまでも民間の情報処理技術者を採用することで、情報政策課の人材育成・確保に努めているとともに、情報政策課を軸として、職員のICTに関する知識向上にも努めてきました。本件については、今後、電子自治体を推進していくためには、基盤となる重要な要素であると考えられるため、継続して取り組んでいく必要があります。

<主な取り組み内容>

情報政策課の人材育成・確保については、ICT知識の習得や、現場での実務経験が必要になることを考慮し、組織として計画的に取り組みを行います。

また、情報政策課を軸として、職員のICTに関する知識向上についても継続的に取り組み、全庁的な電子自治体推進体制の強化に取り組めます。

<実施結果判定>

◎ : 「実施」

<実施結果>

情報政策課職員において、実務経験者の採用は継続して行っているところです。

また、外部研修などにも積極的に参加をし、自身の知識向上だけではなく、庁内への情報発信に努めているところです。

3. 実施結果の総括

(1) 各指針に対する実施結果状況

指針		実施結果
【指針1】 自治体を取り巻く環境の変化に対応するための指針	指針 1-1：社会保障：税番号制度導入に伴う情報システム対応	◎
【指針2】 住民・地域企業のニーズに対応するための指針	指針 2-1：ICT利活用による新たな行政サービスの検討	◎
【指針3】 問題・課題を分析し解決するための指針	指針 3-1：全体最適化に向けたPDCAの実施	△
	指針 3-2：最適な調達方法の検討	○
	指針 3-3：自治体クラウドの検討	○
【指針4】 安定した行政運営のための指針	指針 4-1：SLA締結に向けた取り組み	◎
	指針 4-2：情報セキュリティ対策の徹底	◎
	指針 4-3：ICT-BCPの実行性維持と向上	◎
【指針5】 電子自治体推進体制を強化するための指針	指針 5-1：最高情報統括責任者を中心としたICT内部統制の強化	△
	指針 5-2：電子自治体推進のための人材育成・確保	◎

【実施結果】

◎：「実施」 ○：「手段を変更して実施」または「実施中」 △：「一部実施」 ×：「未実施」

(2) 実施結果の総括

各指針の実施結果状況にある通り、本指針に掲げた5つの指針については、達成度に若干の差はあるものの、一定の成果をあげることができました。

特に、「【指針1】自治体を取り巻く環境の変化に対応するための指針」の「指針1-1：社会保障：税番号制度導入に伴う情報システム対応」における取り組みをしつつ、「【指針2】住民・地域企業のニーズに対応するための指針」の「指針2-1：ICT利活用による新たな行政サービスの検討」として、「コンビニ交付サービス」を開始できたことは大きな成果だと考えます。

しかしながら、その一方で「【指針3】問題・課題を分析し解決するための指針」や「【指針5】電子自治体推進体制を強化するための指針」における、全体最適化に向けた運用方法やICT内部統制の部分については一部しか実施できなかった部分もあり、今後はより中長期的な情報システム化や財政状況を踏まえ、引き続き対応していくと共に、この先においてもICTを取り巻く環境が著しく変化することが予測されることから、必要に応じて実施体制の見直しに取り組んでいきます。